

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

平成 31年 2月 12日		受理者印
午前 午後		4時 58分 受理 
議会名	平成 31年 第 1 回 佐野市議会定例会	
発言者	議席番号 24 番 氏名 高橋 功	
答弁を求める者 (選択してください)	市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 担当部局長	
質問方法 (いずれかを選択してください)	一問一答 ・ 一括質問一括答弁	
大項目(質問項目) 中項目(質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)	
1. 自転車と共生するまちづくり について (1) 放置自転車について	①市内における放置自転車の現状を伺いたい。 ②放置自転車が発生する原因についてどのような見解をお持ちであるか伺いたい。 ③市民からの声をどのように把握しているか。 ④放置自転車の原因についてどのような調査をしているか。	
(2) 自転車の放置対策と解消について	①現在設置してある駐輪場の面積の設置基準について伺いたい。 ②今後、駐輪場を拡張・新設する考えはあるか。 ③佐野市自転車放置防止条例はどのような役割を果たしているか。 ④条例に基づいた対応と結果について伺いたい。 ⑤自転車の放置防止に向けた今後の取り組みについての見解を伺いたい。	
(3) 佐野市での安全な自転車の走行について	①本市における自転車に関する交通事故の発生状況を伺いたい。 ②改正道路交通法が平成27年6月1日から施行され、自転車の取締りが14項目にわたり強化された。その後の自転車利用者に対する交通ルールの普及、啓発への取り組み状況を伺いたい。 ③自転車の取締り強化により、車道や歩道における自転車の安全走行に対し、道路環境の整備等が実施された経過を伺いたい。	

(4) 自転車の安全教育の推進について

- ① 改正道路交通法では、違反行為の対象が14歳以上となり、中学生も含まれる。小中学生を対象とした交通安全教育が重要であると考えているが、現状を伺いたい。
- ② 高齢者はもちろん、全ての年齢層を対象とした安全教育を実施し、安全な走行に対する知識や技術の習得を図るべきと考えているが、見解を伺いたい。
- ③ 交通安全教育の目的は事故への抑制であり、実際に本市で起きた事故状況を分析する必要がある。事故の検証をしている警察と連携して、事故原因の課題の共有が重要と考えているが、見解を伺いたい。

(5) 自転車の事故に対する心構えについて

- ① 自転車を利用する児童、生徒の自転車保険の加入状況を伺いたい。
- ② 自転車保険の加入についてアンケートなどの調査を実施しているのか。
- ③ 自転車保険の加入を義務付ける自治体が全国的に広がっているが、本市の見解を伺いたい。

(6) サイクルツーリズムの推進と中山間地域の活性化について

- ① 電車を利用した都市部からのサイクリストを誘客することについて提案するが、見解を伺いたい。
- ② 中山間地域を生かしたサイクリストのためのコース設定とマップの作成を提案するが、見解を伺いたい。
- ③ 「サイクルタウンくずう」の創生を提案するが、見解を伺いたい。
- ④ 秋山川を並走するサイクリングロードの整備について見解を伺いたい。